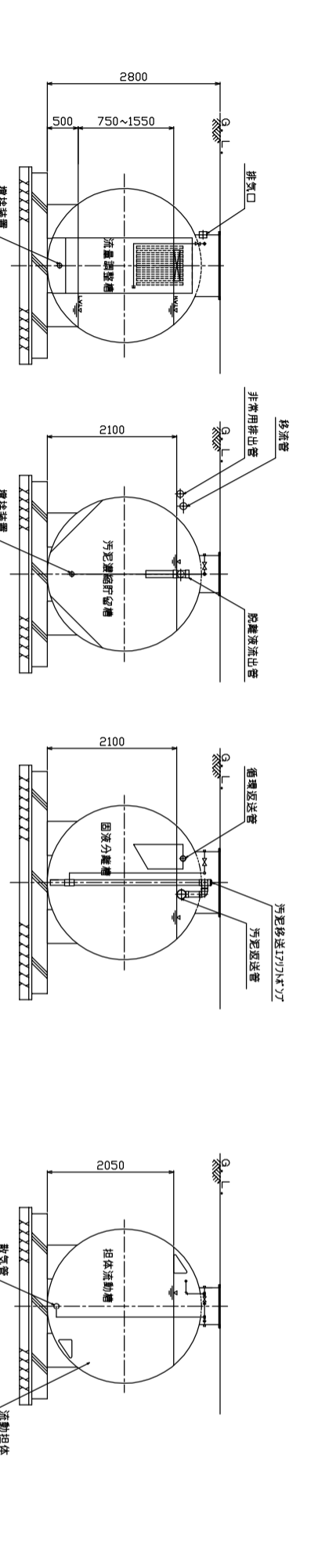
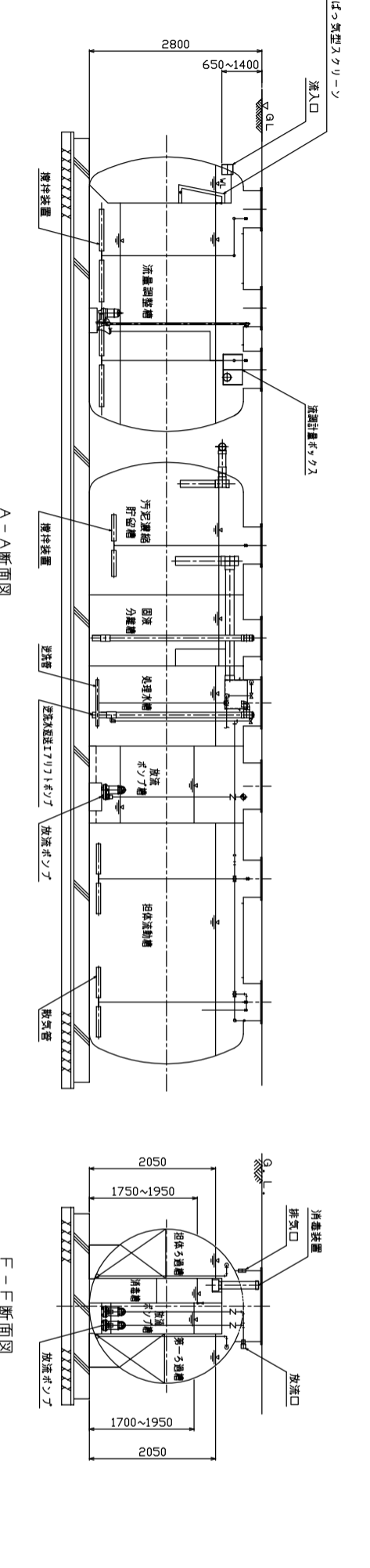
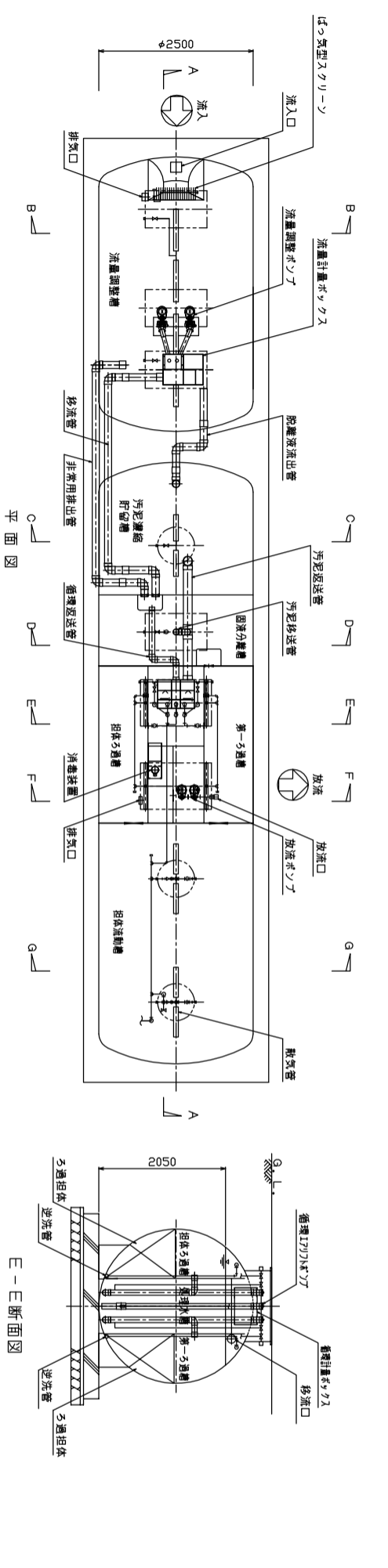


型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による流量調整型担体流動ろ過循環方式
【大臣認定番号(認定年月日): DW/3N-0169 (平成30年6月12日)】

株式会社 **クボタ**
〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号
電話06-6648-2111

型式適合認定番号	型01CaF0a1034534	認定年月日	平成30年6月12日
処理対象人員	51人~500人	日平均汚水量	5.1~116.1m ³ /日
流入BOD	50~450mg/L	大臣認定による性能	BOD 20mg/L 以下 COD 30mg/L 以下 SS 10mg/L 以下、pH 5.8~8.6 大腸菌群数3,000個/cm ³ 以下 n-ヘキサyl抽出物質 20mg/L 以下



仕様表	流量調整槽	0.590~1.595	40~200
有効容量	第一ろ過槽	3.848~36.183	40~150
	担体流動槽	3.520~7.261	13~100
	担体ろ過槽	1.000~4.625	600
	担体ろ過槽	2.983~22.149	600×1000
	担体ろ過槽	1.000~4.625	600×1200
	担体ろ過槽	0.712~3.341	750×1150
	担体ろ過槽	0.712~3.341	750×1650
	担体ろ過槽	3.911~11.904	1200×1200

流量調整槽	幅900~2500	長さ750~1400	深さ1000~1750
第一ろ過槽	幅2500	長さ2700~10700	深さ750~1550
第二ろ過槽	幅2500	長さ800~1650	深さ2100
第三ろ過槽	幅800	長さ800~3700	深さ2050
第四ろ過槽	幅2500	長さ850~5300	深さ2050
第五ろ過槽	幅800	長さ800~3700	深さ2050
第六ろ過槽	幅900	長さ350~1850	深さ2050
第七ろ過槽	幅2500	長さ400~1850	深さ1750
第八ろ過槽	幅2500	長さ1100~3050	深さ2100

仕切板	中空円筒状	材質:FRP(ガラス繊維強化プラスチック)板厚8mm以上
第一ろ過槽	形状	PPまたはPE
	寸法	φ14~16×L15mm
	比表面積	380m ² /m ³
	BOD容積負荷	1.00kg/m ³ ・日以下
	充填率	30~55%
	形状	角形または円筒状
	寸法	PUまたはPVA 20□×20mm
	比表面積	300m ² /m ³ 以上
	形状	中空円筒状
	材質	PPまたはPE
	寸法	φ14~16×L15mm

消毒槽	槽内滞留時間	15分以上
	薬剤の種類・投与方式	塩素錠剤・浸漬式
	薬剤の滞留日数	14日以上
送風装置	タイプラ式またはローター式またはルーツ式	
	吐出風量	60~2,350L/分
	機台数	2台以上

仕様の準備	流入管・移流管	PVC(硬質塩化ビニール)	40~200
	放流管	PVC	40~150
	汚泥移送管・エアリフト管	PVC	13~100
	送気管	PVC	600
	レノホル	鋼鉄/レジンコート	
	材質	鋼鋼板/鋼鉄/FRP	
	チェッカープレート	FRP	

注)寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする
注)容量、寸法については範囲で示す。
注)「深さ」は有効水深とする。

特記事項

- ・振動・騒音・防音対策は必要に応じて行う。
- ・流入・設置条件によりオプション槽を組み合わせる。
- ・オプション槽とは原水ボンプ槽、油水分離槽、汚水貯留槽、処理水貯留槽、水中フロウ槽などを言う。
- ・必要に応じて消泡装置を設ける場合がある。
- ・非常用排出管は移流管と合流し、固液分離槽へ配管する場合がある。

保守点検の頻度:1回/2週 以上
清掃の頻度 :1回/2週 以上